明

詩

紀

事

邢昉五十 池不邮也粥特庭漁間顧 防字孟貞高鴻 北東其施不屬中洋上夢卷 **■**個般後思維訪人詩潮游 貞拜為之官邢涵所 不余寡高柳

越山青至天越水綠如玉騷霞盈一溪落日絢幽谷緬 夜宿石門 結緩臅国牧沈湎山水遊放頂 布朗能田其之宋貞不蒙冷婉姬萬論 太秀臻按菁遊牵等恤炎其侧閏 詩淡於孟華無西謂也士脈悲章 那宕極貞才怨陂余觀也禮涼愚 衣詩舉程嘉疑吳光退卷日終須選他那 **功為孟論兼計類日其故釋為山** 家少康面與無 論自唐可也陵市皮錢織見峻阳 石門宿顏色不可見思 韋時人隨之負病以 孟雲讀州為알腸沖 錢而其伯郊而者淡 多集仲寒秋之為 温信矣島神思則 厚然孟疸之情以

賢 荷 名理型照造深之間所與談誰乃是公孫側口罔論世事 幼安昔避地茫茫涉废 此相周旋龍德旣無損淸風久逾宣生世偶相符其當師 足龔霏嚴下泉飲啜共野鹿 亦鋤且耕 原雨霑禾黍晚風亦徐生林木發華遊乃得佳樹樹老農期 鋤忻茲茅檐晴出門旣有事仰見浮雲征孤雲有卷舒予 雜詩 和汪希伯雨後田家作 1 70 KT 111/1 語のでは、100mmのでは、100mmのである。 100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、10 川踰海不謂遠 宿距能忘歷覽亦已 去四十年往往談 M.

冷华雲游乍疑節 **夗守使轉騰猣:** filj 改精區 瓢 洞逕已絕恍惚迷 煙開眾墾嶺表延炎暉訪古荒臺 田玄通洞至梅雨質製瀑 同遊 器微樹訪煉丹臺 圆世外猶寂寞白雲空霏霏 禪師道場 即雙扉冥冥巖戲境杳杳 一二金名 誰能共好仰 圃 所往仰视石壁峻近見數峰做狰独 F 至嘉與作 梅雨潭素雪 更疑天地 一頭瀬爽岸開 下軒皇迹已微井濮尚 熱至白 I 一輌得前路始開 、跡稀昔閩道 流奔

絲柳微波邊細蘋海雲遙聚散寺間迥嶙峋鳥度聞横邃 舷 溪綠夾岸桃花然望昏天欲雨一鳩鳴桑田越溪轉空即百 江路忽綿湖 何許踬然白鬘外至夜海色來蕭條有餘慨 湯州 北峰稻皋福南泱漭春因看外湖水分映六橋人 采奪沿流去何所杳皆落花津 段橋 龍友置酒江心寺避暑與無補各賦五首鄉一 江嶼輕燒撥淺瀕麔木秀高岸條與長風 個假東風前微茫歴吳縣水上 開寒煙夜湖猴 八
版

漢道吉再盛投戈息懿姦炀炀梁夫子浩歌乃出關舉目 **黯殺萬類莫能息我胡亦復然東西事行役道傍有死** 北風捲枯惡飛鳥各斂翼陽光忽西墜奔獸向我獅嶷 四海杭帆说潺湲我方遭世亂安能解險艱常恐自己 麥延鳧頭人與不可處假堅三山影 小芝可以駐还景兕虎相叫咏欲乐道路梗朱鳳僟下 南登仙人 運選示随霜與雪 过一面早 が建てて高級権力が認めている。というなどは対象 泛甌江作 不自保徒為死者则

鳴燈隔水見聚艋孤 空林雲方生廣澤月已冷松間通微明露! 汝 1.悠悠孤雲澹 得穀幾時 置語 億見詩 初墮地我遊五茸城! 山 五平五仄體 ì 金壇過 捌 依依辨林木 跡 一个一个一个 無迹 見末田 男作啟婚雖復少館 模終沈沈示夜不復整 含作 雨 帆帶獎橋 初暗長夢 看 月始 示秀 1 * * . * * * 派如環 **壓力** ı 挳 抱頓且夕為 処 <u>u</u> 雨多林氣溼薄 「呱聲 加曲 1 扣 汉

にある。 は、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本

遠 卻寄 家 忘 肝肺前月有喜來頗與人意會世亂我 日別晏坐冥冥性答至方下床齋餘忽聞磬囚 元列轉學 邁 林黄葉遍返景躡幽境入 契淵門焉發長嘅 何少屈 胡添露了 別 **嶓東南征三為象浦客六傍惡谿行在遠** 介立上人 、語問我幾時歸 指幾度別垂髫忽已好三歳別我時 今年汝九齡毛詩誦曹鄶翩翩過父友再宿 步庭悼去冬復別我合棲扣所如本言渡 関とにい直ろ 额额 源林中 四歲及五歲別我弟能揮 風稍勁我耕湖浦 「鳥始樓開戸迹逾靜釋子 已老我宴汝始大 ĮĮ 段塵 用 子有些 何多 印語 前 個

			100 d 110 j 110			S. 1848	grand stand				7000 PC	K.
	場	水	衆絲	學		取	作	平	本		興	
		生	綵	夏	,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	庶	野	非		他	
		菰	瀟	始	雨	<i>.</i>	無	哑	習	問		
	•	蔣	瀝	些	雨中		負	風	世	燕	遊	
		循	映	燠	作		稍	殿	務	別濟對雨	相	
灰		門	虚	形			知	高	胪	雨	羁.	
十一级数十二		旃	定	窳			見	柳	亦	_	何	
张		畛	m	憂			目	既	进		方	
浴		ᢂ	我	未			閒	己	紛		正	
+-		開	F-1	央	•	٠.	但	滋	刹		日遠相尋何方正禪定	
		戸	肵	涉			胤	烟	茲		定	
		生菰蔣衡門俯畛照開戸時相望歸歟豈必晚臣	瀟瀝映虛堂而我中所懷遠在葭葵鄉新苗眷嘉盟	季夏始挡燠形窳憂未央滂沱對釐雨始覺稀裕沒			庶無負稍知是日別但覺為時偶不生諒如此於	風殿高柳既已盪頻黙又以儒田畝志氣方自	非習世務時亦涉紛糾茲晟適無事段曹對虛隨			
		相	望	對		· ·	一锁	又	迴			
į		垩	在	釐	:		個	1	無			
	.'	퉲	뭗	[83]			平	無	勘			
i	4	整	货	嬉			选	世	压	<u> </u>	<u> </u>	
-	•	豆	型	獎		-	郧		意	·		
五		业	並	颒			邓	应	對		<u>{</u>	
1.0	!	飕	思	舱			批	洲	温			1000
		庶及	登	迟			於	力	肺凉	İ		
44.4	:	以	灩	旋柯			世復	艮	T 7		ļ	
		此	学	机	٠			船	雨	<u> </u>	[[
r second	70.00		海	沈			何	耕	加			
A-(11/2)		ao 62,12)	danie.	er den Seg	الاستحجي	الألاقية والتهيية				la anticipi	indeberoer inge	
							•	-				

未頭猶 **實昨過武昌兵驚奔如避惡吁嗟麻城贼復屯百里界父** 歸理者質新穀始春糧中雜稊與稗瓜青併芡紫稍稍 終亦成 水木彷彿動寒藻親勝樂惡招出 霜顯天更清眾發縮而小澄泓莫愁制微波猶森淼演蒙 海 陽 選 **蓬魚鳥乍蔥慮已遊躊躇魂復悄回思四海晏** 陽邏洑 人問答形廠億其言絕酸苦兵贼迭逅避 冬 是楚關隘浣掘窊莽遮蚁戸殘陽在遠適 于邁旦暮此偷生吞聲死茅蒯 日同徐州來崔季魏莫愁湖眺壑 アニョン 城 即幽討阴亭島游侶 一破爐雖暫 一乘柴荆 種閣 ľ

官屋 何有顧 好風景豈復有世事 **晃解於世 亦如此雲煙互繚繞** ili 一死豈 各 四 哭胡印度 傷于子 **福遊題積素几零翺 余末能捐衙樓追往昔再嵗逾** 無多意思億平 云隔徒悲化哲賢 舟門前 和 生如容冰 学の文化 秋水次別籍已 生 優 泮 被光阡 調路 祛 斯累憑化 旅縣茅 肝肺蒼 氣樓侧 聊忽過哀樂 茨썞虚 准 何 位

壁咙 前油 旅舟泊 破殘井 泊置 及嚴頭鵠終年與松關 ,如聲翠削類中 忽見四梁 離漢 梁 書生記 洲月枕 淡水在 Ш <u>, 1</u> 術稍成 切茲 一不懷信美亦 辰忽 山蒼蒼朝鶴裏旗簇晴波間東梁相對出 **阵至寒節** 刻 田潺湲雞鳴峭帆起洲勢多迴環開 銀 返權脈脈情內熱風 斷絕頂殊可攀凌風去 麡 **恰別未逢漢陰老令我憂思惙** 充 訓 看楚雲 市 食 解毎 與基視楚雲滅此 豐潔客心復何苦 祈 相 何駛聊得舒 部 地 靴 蘚

餓 嚴谷問日入 M 東郊草色編 沙寄書咸畴昔聚散 训 與君握手句溪尚且嘉平蕪來燕子野寺開 白墨復層層徘徊度遜巘沈冥逾 寂滿徑惟蒼蘚 川逝 無涯 偃蹇當 答葛士元寄書 遊 招隱寺有威順遊迹 剽. 此地竟流血鋒鏑 幽遐豈惟誇水木亦以眷 時動萬乘於道能舒卷澗芳始馥郁石涸 出郭路已緬登頓第迴蹊區雙前 2000年1月 衍 典 同飛鴉關 人境遠縣矜庭緊遺撫跡想攝賢 **随能站在 再** 刷 桑麻管 ·誠伽戸 . 別三城飯務風 料轉份 、欣來踐窅 桃花 轉招提風 衝 驯 H 幽

吳王 外流泉空在 一公里 元奇過 敱 生昻蔵| 相 足 实 風 胍 数世 朋 漠 有 兩 思 间 闻 羊將 獨共陸生相勞苦鶴吸秋阴島 业 此 郎 **拟春雲遮塔**書 四 河門前 皆 家在吳淞 十幾聲名與沓 逻 爲爽佝醬家佝氇 紫恩陸生 二命名 **刖陸集生** 何 生氣 流水東入海往往 採 水涯 廖 雕修 人順遊 **一**無 一努力 **如流** ĮŲ. 風 洲 迴 一版東來學草芬 们 [阵] 所光成質 赫 水太華鋒高五千仞交資 **寸級甲第**聯些部 古希盟有 上第 班班政队 (號平原邮 上煙雞鳴夜聽樓 द्धाः 砂 デ立 仍落 倘 季昆 魄貧 年 朝郵 砌 制 少司 生長 Me 贱

中宮徴松風吳旻蒼崖裏仍諧伉儷衣薜荔服食求仙事皆 **獎白鷗茫茫日** 有離分莫愁湖上 花如雪傷頹顏干秋突兀道場山 海雲迢迢倏飄忽白門歸客愁不發芳蹊碧樹選吳天 山人 遙看赤雲起嗚呼太白之峰安可攀遠遊未厭辭 流風塵縱心羽化事服食丹砂恍惚輕干春亦復高歌 一高高西區寮人言山人為寮人 太白山 海雲歌送方爾山 八氣勢亦罕比咄嗟頡頏何與李門前車騎丞相來海 **《字遊路上** 1更往欲寄迢迢海岸曹鯉魚一尺窗脚 一徘徊月揚子津邊無限雲我去五湖惟 止由雲間返白下 一生放浪入吳越王質 ١,

瑣讀書已破 ī 槤 粲孤舟鼓祉 地 骨成 湯 長 世難長揖戎斯愼常岸賭監何當 時時看寶 觀楊 舟相思鐵頸 片言溶紙飛雲 秋 平居 「熔壁 月君家甲第 邱 龍友盟 Щ 際に「国 萬卷作賦談 帶工具成此踟蹰心鬱 登 刀酌酒 回又 一种授甲 向江 水 · 煙平生 何雌聯 加字藍 與君勿嗚咽古 夜獨倚危檣 阿別江 何慷慨指麾破敵 兵無不 加中起 桐 宗伯書跋作 孤 阿潛 亦坎坷脫晷繁華 看 可 平 笑謝安從軍 冰 胸 1 ·載桐 水悠 酒邊落落歌 牛 如祭 龍眠弱短 近 烟聚 大轉愁絕 唙 城戦 修黃浦 君 M 班 得 湖 皶 ij

彿廬呂疑循巫楊子產夜郎山水天下絕牂牁以南峯挿 非追隨武陵楊公楊子師擊節愛好渴且饑十年購得萬松 **所好或彷彿氣格頗似黃大癡梅花道人亦其亞一** 書萬卷四十公車 摩維盡題品 卷縹雞什獎如鼎蘇妙手蓮宗伯駕軼文與沈歎息展此圖 桃源朝川久寂寞雲 The second secon 如在耳手排網索神已通耳目 寫出森磯県豊家惟取胎骨奇和論沈脈良足贻平生 此時突出真神工我親此册凡十圖 揮大同殿 此圖在世珍瑶璵況有淋漓宗伯書楊子腹中 惟破硯為我且婦一疋絹明歲長安見天 門若耶胡爲乎誰言此境世所無彷 **御班鴻濱鳩梁以前** 千流萬壑態 力 迫

孤即如 腳 海 没今五 胭 非異姓繪事同誇楊契丹兩家筆迹堪相鏡寫罷遠此圖極瀰邏松風彷彿聞笙竽斯人厯落多情與君 颃 別 別 年故人昔為永嘉宰谢答山 君為 **飯峰頭眺雲海往往掫遞作畫** 無寸土 粉繪 刹 此 **集煙乍披忽闃心惘然**輩 圖 礁 點染頭崖 人爭取死後蹬名尤冠古 一船貨 颉頏吞聲想像 爲我 問圖成價已等尺壁摩挲涕 加麗加 露山 伽 川宛相待仙殿谷口 悵 小屏障縹渺龍 何人此 圖 可憐此骨竟许 一嚴極突兀茅堂 **胚落多情**

··(

飛與來舟子 10 銅雀臺 河鷹黄沙日 王昭君 周 [i]一望絕青海路逶迤 河在雄圖数已 紫蠹睡 直從新安 可留誰憐歌舞雅松 **严辛** 孤名 坐船頭 相報起晉江心羅刹磯 狂風 「柳浪送 認結胡天 (選両· 彸 |休漳河遊 東轉舵折樞欹 過 月悠悠無盡時 曲琵琶音 四 / 淵淵 破 訪賦 風災 沙 ì. 此 屋頭質肾月落脈 干秋雅 波魯場江 ١

KHAMET. 基思追江 行李 珳 後往白門也 放國兵之地 眉亭上月忽在數峰四始見漁梁火因聞關店雞 少吹角片雲迷自古江南地詞 遊愁思质废鐘無限雲山隔依依刎上 送宗莲 投 飢離 詩贈 點僧利根 不極帆影復重重國 越迴舟喜扣脸夜潮初過 雨縣花茫各辛当去逐海門煙制有 関バニメヨシ 次潤吉朝 步方求駿天心豈 人賦慘塵 新观 即龍雕

江舟彌不易此 舒履桐隆安曲肱此時延伫為可 田就長林 衲遠無髮六朝光數雁煙邊沒雕心愈談茫 **塗荷奉倩吳市此相同結客向滄海吹簫滿** 間門迅穆倩因訳僧爾 送九水選鷹山 與九信至邦往圍中賦答 盲然以有琳 映杜鵑 下樓清減似冰言 **严** 华 淡 绕 上 紅為問情遊 見刺新書寄他 三年發佈淚猶 招牌 一者誰如皋伯延 紅演難勝 記背从與

己跚 | 題集
殘柯
俗鳥
投順
因
松
雨
和
一 東港沙岸動朝暉愁思當館臘是星獨末歸 三載來甌渚滂沱醾夏與因憐江鳥熟已作越 一鳥狐槎訪客显長思人 湘投與色溫點復煙霏極浦桐處縣天空出 際沂洄去溪橋亘 歲路行經七里龍 于秋跡因登百尺亭湖生雨崖碧天人 游城南栖霞寺 雨中遊悶 一門道名 一眾流風煙仍自合荷娑稍能幽 八代裏幾得此鴻冥 麗越類題 A 加 路 看別

寂寂荒! 湿 須臾事獨有先生戀主恩 岡 似 並 偏欲歐魂昔日麻衣樹叔父于今青草失王孫廢與 **惆悵茣愁湖] | 月江城酒共沽採藥設尋春草** 別爾 過齊尚書 利 **洞野霭昏齑萧残碣倚松根金川門** 加 星無行追碧澗里 ; 拢 一發舟往越中 一个字谈卷十 圓 折例煙浮 涧 **分班城南方正學先生洞** 姓猶甘 淚未休慰藻已荒兵燹嵗 一轉憶青山 ---水弧城 院伯亚 汉 成 亡 ----圆 裘

一雲來始見秋鴻雁幾時錚塞路白蘋無日不 冰欲結回望插嶺何靑青 誰愛分嘉鯖剡溪西歸窮夜壑蜃水東下揚曉船石梁。 古柴崔鬼映碧流長江萬里一 柳色令人抑淚聰赈鳥 一柳夜送湖聲到石頭 送趙盂遷往天台因 立 與高座寺介立期登 一秋日晚登丹陽城樓 天自日冥木葉四落黃滿庭 崖積鶴號遊憐風雨不同登坐看雲氣流寒堞 の三人 還山陰 水末亭永県 含愁城邊月出還聞角水 **各獨往城郯鳥** 汀洲丹陽 王龍

蜇 息我揚子湖回 風速 黃州寄杜 漢江懷古 見雁飛旋龍 眺 「漸微長 于皇 大葉稀 一登高 秋來班 林處殘址 舜隆 修餌 沿盘边 版 依 依 依 瞰 被 縮欲 下漢陽樹落 翩 郷 翻

鎹澄之二十首 景之神嘿 游淡崎韓鏑恭其人主徐 頂矣髓或 志深岖 菼 間於得也 姦乾 事昔而語 居粹丧有 支 是 志 以 羽 學 詩交集 初名秉鑑字幼光 名澄之字飲光桐城· 避禍則髮爲僧名幻光復冠帶 、崇禎諸生有藏山閩稿

桑曳汲汲為此憂終年崩飲酒說以 生 會 田 圍維詩 神明而漢酒婚姚 理詩多魏後歸經 不人有徐也 有遗行止非自由 富其未化時爲能棄所謀有子 句與高忠憲歸待詔所謂異曲同工 光自抒情性無意工詩五言似陶亦 古三百篇之旨 晚臨與所至即為之古詩威慨諷諭 前 止亦不可越行亦不可留如何 自桑學詩 也 ŧ. 忘其愁吾身聰物化 协 子亦須教有田亦銘 古詩語 詩不放雖 樂府亦近香山 查在 婉有布徵 者學問

地翁 中原音喪飢戏羯互鎰炭共偷江左安坐看神州陷肚 **鐘遍畿何天下望風降拓ധ不敢戰一朝東之行急歸圖** 块公直上成陽殿百年宿碱凊天日重相見可憐秦父老声 外親戚限之 風動知歲晚木落知天寒居人對火坐各各権其關官念樂 禪關中自足帝方隅何用篡空使向化民再帽犬戎骸功名 小得收古个 減火 **吞藥地無何師** 身棲奧山風山在何所草屋八九間江右土氣荫沉 人事何息不同流我不 同學腦乃知黃老書不如孔與周 アジングラー 一長姚 小鄉世間 而願與不 1 ķ

成不敢移中有慷慨士平肯心相知始志在捐軀临危果不 經兵焚殘組袍豈能温粗糊實可養又聞終嚴病養醫不復 步出城西門荒隄何逶迤衰柳灰隄植上宿蹁與赐路傍有 都物岩槐巷中有比照居菲核焜金碧交忽結紡疏高樓館 斑豈徒無與侶枯淡恐無歡念此不能往門焉推心肝 古廟入門松製聚借問此何人云是義士屍寄此頗有年親 儲問之丞相殁得罪身被誅吏拏遠戍邊籍没無復餘戰時 大道點色照道獨背為當人宅今為丞相處行人不敢過過 雅西二 車別去無幾時門恭忽流辨雙原白輩瑣中有官物 国際の対象を対象となったのである。 丁名

整常在手答來問所為良久乃則口 樂樂畦中 滿媚媚門 前柳畦¹ 夷城何欻歟 蒿萊江聲通戸漏中有避世人 稍俊傑斯 雞鳴有床 **赠胡處土星卿** 諸作 客履工 公計量疏屈節以 小服人 △言是東陵後多年不入 禾槿孫門 7酮至還突如悵念不 「有時還見招臨旅 1 用系樹紐茅屋 人城 鵤

請龍子雷火滿空龍不起不知蜥蜴徑寸身亂打雪雹猶有 神旁人還恐變化去那知藏在呢深處吸水取泥投江流蜿 此物頭有角光巫見之禮最恭云是洞庭行雨龍作法燒符 蜒乃是泥中魥泥中歐何足怪空使老巫朝夕 窗间 兩翅欲鳴不鳴時未至邮南邮北開犬喧雞未三唱忽 家堂均水不战疑有怪物水中蟠田蛙無聲蚯蚓縮爭 泥觚行 **拜踏踏驚鷄鳴** 催起行 「頭嘯山」頭有虎何人 山鬼大無賴低頭樹下學人 • 路天下自 行侵鬼騎虎學雞鳴雞在 **;拜巡巡古寺打鐘聲 肤萬態從此城** 拜

船來點夫去十年家門派一夫生死向前無怨怒夾中何有 增有名官有限兒女賣成早上縣君不聞南村大 重鄉里小民肌膚痛官久析覺民命輕耳熟衡問冤號聲新 禁不得新來官長亦啜民那信民家如此貧朝廷考課惟科 **苦搜索身無錢使夜當鴻逍他鞭朴無完厲行遲遲用刀箭** 夜深公然上婦床 水夫住在長江邊年年捉送裝兵船上水下水不記數但 匹完糧催完制建選催糧更下鄉東下鄉何太急官家 水夫裔 刀在腰箭在手 関注文法 人命贱同豕與狗射死紛紛紛點處那 送波出門倚門位腐內 人姓英惟樹

淮畦争汲琉瑙井東川戰功晚始酬尉馬選蒙少主優靖難然存所基荒去瑣園冷絢竹寒花空消檢洗菜猶傳金水播 是公主孫常年馴馬最承恩馴象門也起府第至今基址宛 住近公主墳茅屋三間倚墳脚門戸飲創草繩稱籬外時 柳陰中留客坐風雨淹旬不出門先生高卧縣家餓先生木 **燃婦喧樹下每有漁船泊先生田無一石租制口減期**背 一器深婦子競鈕菜水路弟兄公證魚可憐茅屋多年破五 树屋卿茅屋歌

聚並無復存別平去今凡幾代五王之後惟君在往首争 光龍燈質篆枕中殿主家法物 青門瓜如今獨數彻敦菜問敦種茶滿畦新一家生計只一 朝舒失路時憐帝室親先朝帝室復誰在茅屋極遲 馬之床樸如此想見國初俗不侈當時賜出椒房宮如今鎖 在茅屋裏茅屋相看幾度春終年抱滕不知貧叩門坐 召不見開平王後懷遠侯妻子負薪身種菜 | 陵城東湖孰村中 湖敦種茶歌 ·降問在高帝年間安尚視爽宗認詔書累朝劉 組茶旺裏婦能炊饭兒包 平子籤谷 有隱者開平孫道侯印第今已矣意氣 朝盡機素惟昭駙馬床駲 员薪爲君婦亦

還向村中操井白村中井日倚柴厚資茶還愁終歲飢夜長 遺夜邻 心管他開設者婦盡傷情無心更疑求奴婢 記嫁時粧如雲姿勝爛生光臺前胎鏡輪梳髻架上蒸衣。 水急聲喧豗 **顺溪水自東來穿崖瀉壑如奔雷 同燃新坐十指侵寒綻故衣東川子孫公主裔妻孥行** 同左胝樵霜襜遊碾玉峽因懷爾止 朝散去竟何有相對惟餘雙白首早從府內脈從歌 一條飛下青山破左生本是樵收聲振次躡級欲凌 水聲束急勢轉大噴珠跳王不肯過激浪驚游 而大聲語不聞石頭坐然 山腰峽澗不盈丈束水

凝新川 が、京都の「ある」と、「日本の教育を開発を持ち 茶蹬鄰求鎧酒佣令秋安水碓借與四鄰春 屋已全傾竹刺膝稍繞徑生夜梁或有精顯出月白應聞隨 杖牛柴苔痕綠想見方公此前青空山無人 **阪群飘泊遥峰方仲子三十年來和名士 姚嶷梁鴻隨不傳凄原逢令子話舊淚潸然** 在背同流海逐家兄弟賢奕深夠樂日客散過是 好水菜在此 吳門晤髮如須合嗣奉部有咸 過老糖瓜 山后雅興 人說官格果便思做能城科派距敢後輸供 W. Cr. . Lo Ar 茅屋即今茅

皆街哭為到郊原 **竹**辦徑自生誓已 南何處行職登喜無鉚 一好房開始知師徒欣接待剛是始然時 小角 過會庭開熱陰市上 田間草處初成 次萬根平뜛途迴爾聯位 将问 台山門對面疑客從林際" 只對遊路 剣 昼間 化溶密裁 ·至君向

秣陵煙樹已全空回首 伯起壓餅麻詔鷹其東 四 庫 總 日 源 発 流 発 荒 元 哭秋風同時被召愷 **央**据紀三十六首 寄吳梅村 **孫紀字賓賢** 一飯難 古於雪夜被酒為其詩序與嘉紀居東海苦吟不交當世怨咽之音

٠ 實施別概初色鄉述嚴嚴文娛窮 翁履 自冷水色 晚店想 栽何終不方 詩等一終坤 冰行 盆 說且為家 詩云人野小代 以蓋院楊傳嚴 學別節朴阮棲 山明末 迹問有篤今 心脏殆天地元氣 揃 後者 酸一後 死 炎 詩 旗其與 在終於不知的有效 **州為舍** 此其二次 變許 為每

逐來援欲引轉 一数爾 李家姬 成稱李家娘云 夜間 歸乃怒裂婦 庾跼蹐歸路官 子及公 ٦, 門三山物 割以 1 别 Ë 可回

帶千結萬結解不開解令下止殺殘人生寨外人 走西家女東家婦如花李家娘 物学家娛解字家嫂腸阴推錐避磨城珠玉成灰愁思結衣 食生夫子 熙東家婦四家女來日报營北去與驅字古鴻鵠飛上 何求腦髓與壁心肺與雙不嫌剖腹被頭侧者殼解若 子昨分散未知存與亡女伴何好獎學衣香甘言來 轉順為此心念彼然彼然之多容貌不如他能是 刀兵働仆厚地哀號為夏欽夫 李家娛切跳門上淚如阿外 不辱强梁手作豈無利

梁內厭葵藿麻泉蔣蒯营絲來棄卓城志 以能酬恩撻廚不絕數割肉不辭難所嗟門戸衰緩篙日 端精橋力已竭死喪海水旁洲渚雲徘徊哀鳴下鵝鷦在 可草寄生桑樹頗不自知微細思欲庇樹根身是主人身何 療之楚玉死家業中落昇追勉負荷爲嫁女葬女楚 **軱垂螳無虛日昇不怨也楚玉母病昇削股內和爽** 劉昇儀真人欲縣潘楚玉僕也楚玉性隔急少遊意 雲家哀之作義樸傳众赋扱詩 玉之子次琐稻長爲娶喪妻死復娶家益谿昇筋骨 鄉縣府且傷剖石出美玉擘蚌露珠光體質雌剛 且衰矣乃賃於人力作以供幼主衣食盡瘁至死程 関グニンググー 工程何言可憐

秋蘭娛屈子籬菊娟陶公如何程梅慈乃好青梧桐翳 **氣壓人衣炎呵**衮 **杯堂龍蕭綠澗水已堪託琴書還畏霭泥滓澗聲上樹飛** 翻笑顏上翁祇今雙耳潔 兄呼五弟荷鋤隨我發爾我將老死應收二弟骨 卒玄盂夏二 見中腸 跡朽槻在 程梅憨洗桐圖 一十八日三兄嘉經歸葬東衙 何處形骸雜土木肢體拾容易砂礫飢 野此地陰霏霏眼炭無機廛心 /無 | 似 | 嗚 | 呼 | 印 (年來) 耐

人血藝兇出獄門亦各操鉄鉞依猗猛虎區見者咸棘慄飲 指月自 愁兄配絕冤魂久飘零今日就確娑蘂蘂郷樹近抚抚水茭倚肚槐殘膺疢疾媒妁不談婚徭役長被實敢窒吾宗大仍衛茫茫遲歸持抱生母位我時實貧窘寸心與誰說今年兒 不憐短綺緒排外孫兒也足無磯弱周受風霜斃髮毀蟣虱嗣此支庶不歇凹尿雕肪生命仰伯母活不悟大人心憐女 恨歸去來待時即遊遊次男名瑶琴襁褓兄愛情眾陳立為 愁兄而絕冤如人飘琴今日就往罗璇璇娜樹近抚抚水 **岩死者抱痛**服生者吞避哭報辔事已矣糾陽徧阡 刃削衰

流忽四起鐵騎來萬匹野積

戰士屍城流殺

命盡少肚目官長來相視行路色慘戚磊磊

響人頭 人詩六首 . 阿

坐蘋上 今日隨入 境迫聲悲不禁慰羁佛 五日夜迎孫之眼作限快詩 主築堤明日隨人 「全無居家」 例 〈去守促殿風露霖無 舍西滕日决决服欺 十三 1

洪德間 出波語 蜿蜒循阡陌高歌春日 去年夏秋雨澤絶嘉禾枯似翁媼髮今年天 個最能 我漲獅瀰 **黔寄我羅米貴飯結營頭乞** 無稅無糧官長矜胥更用錢求開後以 10/11 130/15. 1 口慘我顏膠漆放舊阻河關安知我在 凹 漏夏日公

被吳婦引衣掩塞赈兒口 我背容途遙敗兵弦聲旆影魂俱驚殘騎如狼散草莽居 自放霜中花天南伯兄天北季驚魂棄絶故園地夜寒鬼語 我背撊家面逃難海雲漫漫聲昏晏野空踬響城馬近 雜免奔縱橫漁船貪利夜質波金多方許載。 我肯己。過過還家唯上髑髅多似瓜空村無聲鷄大蟲籬苑 欲遠行轉慢須臾燔燒間里紅風飄船, 聚稍稍細雨還開九頭鳥 我茸二 口乾陽飢我能忍 一首效表景交 严辛额名 八蘆港中遊集就

深闊晚粧近爭問羅綺前 柴莉 根難到隔年比來烽火節處 寄程仙粒 九月 帅內沙白葦蕭膌鶴髮浮孤艇旗竿閩兩朝 月牛孤客此時情病起家瓺憶愁來野 落形漫不愁逢酒件聲有賣交錢 ^沒結構不得來攜手思君顏色凋 、沿戏会 **子春風送出城** 處實花船

The second second

PROPERTY LINES FOR A 城暗霜風 是我還家路局用汝獨行干人 煙香樹發花幾時隨我友仙境醉流霞 宿從容花 晚發日沙 送王黃湄之海陵 廣陵過嘉樹堂贈江左嚴孝廉 雲裏松門石徑斜华 雁鳴此鄉稱僻壤誰更 以巴拉名 空飛瀑布其下 人初短氣去國各 更識處卿

花犬溪飛衝雨鷗 風雨朝如 官東南新 附程製士舟歸東狗作 党 九日同夏五 八届海川 施站地 **峰**經局沙亞 衰年 殿耕吾家二 門子成会し 一价声极 兵秋观聽鬼哭 不厭同是 局終正關情 無百畝肚 戸農 一種想 選失涯 机 田今育主 [#]

持州 自然 冽 舊歸來向爾謀 海氣荒原門 日是面臣見過 Į. 双倾 þ

蹤空傍水邊鷗鷗自应機 机板黃葉湖旅客馬頭 在楚江頭洛風亂暗嚣飛雁 舟里 遠愁見來故 老去遊寒雁門琴飛夕 送方爾止 風吹做裘亭泉東遂使 錢攜共光夫遊 刺眼筋 四場 į 我自然成 **斜熏狐去舟時晏路長 儉業孤皋** 癌 •

聚碳聚灰件 曲 尚征途 級醉坐看 中逢故鄉 過金山 東船道 冶春稻句和王阮亭 H 來維艇 跡攀 忽 朋 風磨牛世損朱顏留雲亭 秋抱魚龍 脬

起隣人虛仮年 炎仁趾 求詩盆扇

閉臘住變人五吟詞草推之職 子月訊夕晉言該遭中官登方 雲多稀聽多如其亂之卧舟嗣 **湖罪**田垞標明江忽雨五 閉臘佳變 及湖接以沈三春路長馬子月訊夕 が記念とはいうというという。 江文江 漩 雲攤 司公共邱 馬山 在夢近 家 旗關梅零光

五定弓劍閣幽關惟皇挺熙出 一中安庭的可憐日 **验**錢明朝花飛月亦没青塚家家泣枯骨 一屆虎行班班夜出索人豐不 猛虎行 孝陵 傳者協 L. WORT IF 70 月華朋夜明蒼煙爲君酣歌樂堂 人廉應的猛虎亦死深山空 完紙矣然則个

龍蟠基王氣殊未歇臣也草野人不易窺聖城艱難人都來 **州霓萬裸翼休明神哉報豐潔** 八月天氣清草堂轉榮條 局蘇聯昔 文吳越鄰雄空關爭所遇曾珍城赤手造區夏率上 秋夜遺懷 北歸後得友讃咸赋 一锅精壓儼如在杳冥心目 人大誥昭史策燕雲既股選豐沛猶漢業至 竹露夜深自偃塞狐往來怳 「鼠样殿姚玉芝隧道

徐恣衝突州民百餘里大半週 割向使久顯旅焉能至今活生還有餘幸悲歌守機渴縱使 **指定轉鳴咽** 委問壑亦已放後没干戈滿天地原野厭齊血 錫自何代至今松林中飄風遊殘圓我來值秋初炎暑猶 一山鬱奇姿茲峰質為最孤根生虛無時與雲雨會密竹青 游戏光 一盤到路天前另順所戒歸途 顧山 口华成晦冷冷多澗泉清響落山芦曾間住高倫 領語短頭 路對使的近事 **修殺倉卒即此言心膽幾時** 已潜茫想像自实外 言婉切別後盗贼名 一级拉雪

知名武 一荒原秋草積緩步獨行歌野水同天誰寒煙人 東風吹花 起纖末俄顷忽見山嶙峋圓拳皴石石峇古凰石成戀 楚葉重霜流遠勢寒沿溪茅屋深宜補君家虎頭不可得 老大楠眼又干戈北盛風塵 劍岭天地 年成往事長州淤忠歌経落営秋基蹉跎奈老 一後君無敵荊濟風日正佳時盟戛看山幾重色 荒原 與范绰甫 、林客君之手腕蓋有神耕煙住墨生空雲湍疏 一身多更念園居者術門掩薜蘿 叩門寫手持 最別旅雁過 卷花外來 幾金 宿昔 M 2

水驛渺雞求風帆飙汞收江山門 秋與鄉心近聲 冬日 遊銭店 病河縣 衙內 日處愁中此夜傳 **死無限事爛目** 計冰霜道路與 多清秋 送沙鷗 (浙東 Ē

頭告逃亡 凌雲亭畔倚崔巍明城維揚拏裏別南國至 林風吹竹 舊時事馬蹶石迹半蒼苔 不盡大江來日生价海凌晨見剃過 生銳黃金未上藍徒漿憂國計長何帮中才 整北固1 薊北 竹夜 於疏鏡背有坐來於流坐奕奕停還飛不床 被地 隔竹別柴原且河夜宿 回指點孫 .

推海聊邱燕雀居風高鼓角建牙初寒處鹽戟秋陰 生民寄聯閣期登指顧問 功成變未斑夜月旌旗五馬渡秋風草木八公山 **姚矢形弓龍陽頒北門鎖鑰動江開武侯師出台尤**定 師獨正江南處處起烽煙 長城萬里羨當年楚澤軍威藍世傳三 **砂清夢寥落牛**。 雅威三首 /照處西蜀論通司馬檄中 梭船雄彭心事應難論李郭功 三十家詩遐澄懷云此詩似指左良玉 関が主にひという 一月晴風高戦敗九 名不易全漫道 金湯萬

突江秋水盡無塵棲隱常 梅花雪外春 **芙蓉花落水無香南國** 後鶴怨何 秋風秋 煙草裝裝野色新晚來驅馬見行 100mm 100m 放榜俎論功計已疏 秋怨 是西京 金陵懷古二首 會稽竹枝詞 而正複複荷葉荷花 |秋來夜有望 女湯舟愁 の変形があれているという。

深宮處處流 禁中春樹藹晴煙朝報嚴聲下九天官局進呈新鶴好 香璵珠匣閉黃沙泉下依然望退華芳草雕宮二二 吹滿玉鉤斜 遊賜革書錢 銀燭盡宮奴 上林春酒盡醍醐醉倚新恩倩帝扶聚爺不登遮袖去兩行 ·
里共蓉內院秋凉風先到殿西頭君恩不是銅溝水那得 揚州 宮祠二首

旭大均 四十 首 初名紹隆字介于番禺 選材亦別餘子在 脚田

維昔 家 詠古 亦若扶桑花 律田杜廣至曹返其 雄按 東歌劉備詩 周 涯帝旣崩蒼 一
支
温 兀 以關重華長者爲女君容顏如朝霞少者 **彩衣**被南 A. 合 始 関 輔 五律可比太白而氣體亦多似焉 |風琴歌| 前諸侯 |神光雨不離月| 何粉祂朝同蓬萊宮暮 寫

英與為 英帝亦多情酒酬思猛士悽悲大風歌辭與招魂似雜彭皆 **峩峩太華山上有四毛女苟非逃學仙從死成黃土光光人** 鄹川坑多言說與舜 信無德易傾獲虎狠總推刃詩書亦何罪儒生 代嬴氏與二世不旋踵趙高城其吭前寮祖蜚旅後寮祖文 **頁將九鼎歸咸陽是時察亦滅嫡裔止莊襄政也實姦生呂** 魚膏泉下服歌舞淚作水銀海腸爲黃金雞蒸時女高上 百帝王恥忍以 一慷慨不可止泣下為淮陰非是悲遊于刻薄鐘室誅終 過 大梁作 刷刷金精峯相逐有毛羽 .. 则见女子 同 虚痛和

向人 翳白日垂涕向神州徒懷匹夫諒未報百工譬紅顏漸欲變 爲朱亥留悲風起梁圍白草鳴颶劍揮鞭控鳴鏑龍騎如星 豪士滔滔事遠遊遠遊欲何之驅馬登商邱朔與侯嬴飲暮 **飛翠如煙雨秋來山色濃夕陽一返照明滅金英聲獨赌 威月空悠悠** 亭月將尋何處鑓石門特舍近早晚與篡松 人機中的天風忽起西子 開光寺棋作 望五老路

年 败其山鳕絕多花標路隨着草 病襄知秋早凉風生養粉夢隨林菜落心與海迴 松林! 三里掩映帶平沙煙火 泉冽秋衣竹器濃昨宵逢遊士疑是上 回輪城種 寄何子 松林 馬峻 、林深雪已述無人 從軒轅宅入迷居侗 一空有期斜陽在南浦母憶送君時 一段幽獨水共體舊號 一般盤上樹絲 小知處茅峽時 ביירו שיייר 七星松

個失長歌故國回遙從狐突 原起中州盡河山表 裏來天懸句 | 俯起中州盡河山麦裏來天懸句注險水劃孟門開 雨雪悲年暮山川愛街東平生 桂林襟五樹山盡翠成嵐去逐湘江北歸從離水南故 天柱清琴響碧空期君揚帆至相接有樵風 徐羂太守是嵇含嚴欠多句獨行春共玉骖 城惠多邱整名國更學山何來牽十 長冷流花水不聞人 寄桐岑子 送何子往桂林 遊太倉張氏學山拟 (疑太湖上 上銷夏第三藏 下馬獎霆 明月飛 二風雨恐飛還抱 八鏡湖中白 一类性

欲雨水風起白 天姥因之結草花會當遺雙鶴來此 THE RESERVED TO SERVED THE SERVED TO SERVED THE SERVED 深。這一定 匪 寄贈山張杉 爲地愁 〈家雞處煙片帆平嶺過驚起鴝 蟲悲寂寥那知亚老客有道在漁樵 至白門宿众鴻客山堂作 秋郷江作 风發梅花滿洞庭美 八自六朝秋靡將落葉此 **迎蘇**取 4

陝人 桃溪 滁樹 浮湘 八家各 上峽至部陽作 第一二 イヨーブ 一溪女郎 地是至庭政水皇重 外愁在 秋逃 可憐

THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF THE PERSON OF TH 船 風急沙河繞塞長應州金鳳井翫氣共蒼蒼宗取入大內 公洞時時挑素琴秋來摘朱橘顆露逐衣襟 何代丹青妙雄姿動武皇精靈猶自日 天好微茫湖口重洲邊东香草湘女聲相從 一楚雲山紛九疑天邊無限樹總是 一聲欲成絲多因生別離無情是瑶瑟未及曲終時魂時 **憾同** 繇來曲 腦關獎青青紫監呈五星江倒映水底藍美翠蒼翠 **语置王祠**寡 《辛変紀 相思 弓劍門 Ti

花店齊潤白 城南韋杜滿川濱 雁門北接常山路爾去登臨勝概多天上 劍短刀鋋幽并惡少年馬頭懸落 五嶽相從先向曲陽過 惡少 杜曲謁杜子美先生祠 送願监人 揮何飄琴且覓藏書 知詞答宵經綸 紀絃切姬量 少陵原上花含日皇 一一 部千秋廟貌新 酒罷調笑索金錢 慷慨休聽出塞歌我欲金箱 子妼前鳥弄春稷契丕 應與財高 代悲歌成國史 Ŋ 一關横朔娸雲 桃 rli

黄花控 護帝熙零術幅東龍點猶識未央宮 歸延尉沈 無封樹秋草 何當怨狡童父老爭迎臨敠錫山河如棄罪砌弓錫心陵墓 金山口 平臺在天襲東山口內一 宣 府道 關俎豆中宮修漢臘松椒南國慘天顏玉環 三世/白によるとし、 船離白路中 मंग 沙殿血斑 路阴坛往 上名日聖战十七日內一旦成孤榮 大師基 一片朔雲別宮邊流水迎諸 雷豈敢疑周旦禾黍 口陵後

思郷 建宣府能使穿王龍鎮回 外漢時空費羽林戈 宣府弔占 同作 **石艇太白丽** 來幾 天事去英雄蹇 遵前月正圓 玉雞榆木返無邊蠶模 劍時來遊 **即淪秋苴** 開浴

一詩聖好風流長在少陵前 歸無處多事天生十亂才 無臣正可哀躁水風悲孤竹里首陽雲掩朵薇臺黃農處夏 知爾城南婦恐心欲寄難故將樓 、世商侯是墨胎盟津肯為武王來千秋書弑堪為法二 題胎 接站蘇春煙遙漸無愁心與春水流滿莫愁湖 湖上 見月有懐 ||古蛟龍得太白||||閬兩水仙詞賦已同雙日 山川江間絶壁丹青出木未飛樓俎豆懸干載 アンジ いろかい 月精製

七卷	恭尹字元孝嚴州順德人侍郎邦彦子有獨施堂集	陳恭尹三十四首 "	只怨雁門多	三年作客傍游沱聽靈哀笳出塞歌白髮不驚即鏡滿秋魚		吹不到衡陽	天邊明月迴含霜夜夜哀笳怨望鄉一片愁心與鴻雁秋日	天邊	煙雨催寒食江南又暮春可憐三月草看盡六朝人	寒食	
----	----------------------	-----------	-------	-------------------------	--	-------	-------------------------	----	----------------------	----	--

重張又自辭多自靜賢心元如燈在尼精亞水尹漁不彭 其維不滿取挟序志住楊孝許追官易浪空古元 厚聽元論胸卷云許也初如貴乘散元風 以稱遜稽所為 後湘乙懷弟海南軍隊 沈也於古威 加手 其於西逸 云於不列 官不文能其

寶馬鳴春風馬上 君不問蜀山多陰稀見日遠大吠之盈萬室之 為淵勒君且自 君如四時成功 一聞之皆卻走 威麼 行路難 目偏出見築世皆不妍是非好惡何有定能習高岸今 **珈琊王耿** 調田皆 仍按沈 歸元梅 首 同面盃酒勸君不用狂開口正 八如龍下馬道 治桑多咸墳之言而音 **戸是廣平公** 承忠益小

調腸鳴 君獨宜 **覽鏡在中夜莫辨影與形人苦不自知所賴友與朋主鹽貴** 於名 能給交始以義全交終以明安得兼黃金以錫鮑子靈 間忽然與陳張交里門白刃生王侯富貴尚相負貧賤甯 爲峻蟻德 商風自何來白雲起秋包梧柯下 噭曒沽 阿期發 曲突弗先圖頭額為焦灼忠言有如鴉佞言有如 **《** 辛滋海十 抑捐生故有 **狮如何末世** ができた。 は、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1 人所唱 上懷利忘平生賣望疑似叫豫 困餒焉足惜豐此百 東百 卉襲未息天地方 九 į 軀派 i

無古今世事空職皆徘徊倚 頗疑跟地初有 勢級詭非 登羅浮 遊 地腦層節 星巖 時聞鐘聲鳴宛若仙源隔鹽遙互破虧微徑綠 雙 色旁通類戸膈中虚成室宅藤札 此機巧迹遨遊茲已 見蒼壁不知何處雲飛作茲 哉当 層崩北風處行 日奔放飛樓候朝暾 陂陀谿谷肚誰言盛積 所聞 |風級| 於 答 親其狀 如 景抄 郷 シド

耐飛出龍地 **停生無百年肥質全二毛言尋仙** 沖虛觀 餘 伊昔休明會位與王侯抗時勤王璽封未昧高山網築 杵喑虎懷仁 局智型強列垣堋眾壑深溪橋石池唱紅葉乳鹽處金 〈虚旱魃 極血 風暢陰崖饒吳產神蘂茲靈藏石遺炎帝書類絕點 į |不泉輕風澹餘雲仰見嚴岫高與宮厰峻宇飛 學辛茲卷十十 一何因霈九州蒼生企顯貺 人猶仰我來仲夏月溽暑陽方亢即聞 丹醫樂南交 「超安知後來者澹蕩非吾曹 一頭蟲哥築符竹蛙化造衣桁路維羽 14 洞俯日月天路沈襲 人居爲憚登眇麥襄衣

柏舟行為區母陳太君賦 宸文學文學早卒太君當未笄之年矢靡他之節于 太君倪莪陳太夫之女也許適見五區大夫之 復作此歌 今五十矣同-路雜花虧蔽之日暮有來人 何乃遲淸溪日齡濯猶恐太裳淄 猶 不言承已心許心期頡頏同一趣自言生長大夫女經史胸中 一孫貝岩 一可像陶嬰黃鵠曾雙飛夫人為娲已頭自 に、角り 嘉其志有成繪圖爲泚予既爲古 而非心脈

家人 光碎竹多風響長答途春有酒波蕩咸浮觞 芳草綠未已孤坍發南洲還當上已日違適衡山陽石積 未仕報韓者古今所以爲丈夫 容易就義從容人所畏青閨冉冉盛年祖誰能誓死終不 **赈疫當年十五今五十峒子成立皆有孫嗚呼陷胸絶脰死** 馬入君門繇來為義非為恩身安分命甘如避伴生衣枕無 于金之劍贈樹墓至今談者猶區區何况贈以千金軀乃 發丹中州將登南岳 歸舟 一子有裝於俗得立孤無妻爲殤終已矣素車 《字版公十 1177

一難得青山不易居從今向田里所懼 隨我水雲微上水小童輕把棹茣使白鷗飛 畫燭春雨共寒衣未別先烟悵他宵明月輝 **洛**子無浪扁舟脱不歸如何垂殺客亦有 瑚洲畔柳可以 到問沾消早投城北閩莫今亡國日 游尹瀾柱銓部園林 贈袁偉振林叔吾 一秋銷戰伐應偷生付樽杓舀醉上 次鳳陽澄中秋 経歸心楊柳初芳菲 |我此爲客而君 空復爾少壯己 世情疏 上車輪 全場合

|借屋増江口悠悠十八 勁葉膏色殼寒根獨立觀元化悠悠何所言 風滿閒門得月偏有上 長淮今夜月此是故人心萬里送行者徘徊 **片燕山雪** 爱光寒不填蠅暑天南地上從此絕炎蒸 電腦 漫興 冬 草 **一夜泊舟長淮關懷故園別者 烈子**遗安 一枝海上藤結為幾萬字字 〈年力窮羣籍內身老眾 同是寓終戀墓邊田

滌公到城外 即浦把酒戀同斟自我不相 了相待碧雲深借問茅菴路衡山 送滌上 葉世類重之中湘茅屋行後有寄 同 東王說作王大雁 學已经分 11年日本書の日本書の書の書の 川教兒子指點洞庭傍 **泛娛樂亭剛告** 知君愁至今 山在隔林

相思天 老依江微湖名稱門極蒼昌 同夢到夜來吟咏不成眠 ,地石橋新瀑半為冰 上穩緊膝選作老夫 送家中州之靑原訪藥地禪師 夜起西山草堂 即安好無別來三 頭僧吟過曉岸風干樹舟並寒山夜 陷內詔寫歸金鳳紙新詩樂出 老漁裝酱國深慚此屢過生計未知何事 學子級全十 1占別吳叉札梁爾若梁亮面 口漸增達與忽生黃新節傳 風不遇雁和下 不難跳故

惟覺 為客水態西家無兄弟依良友地夾紅 扶胥古波水震逐雨後移舟壑轉迷城 不負飢醚妻女藉提攜 相棄夜燒銀燭為悲歌 干燥人 發舟寄湛用階鍾裴仙湛天石 夏至夜即事 送任克家歸皖江 多高城院角收涼見 秋菊徑乍開人 添取未白 小樓闌 並上 4

詞赋最憐君銅臺未散吹笙伎石馬先傳 新惠住山僧頻探落日 秋草遍更無人 之符也 / 短老夫猶為幾回與 鄉中 明如怨 (表漢將軍犯得到正馬文目大計曹此親晉代) 表漢將軍魏書明帝紀注張掖柳谷日有關經歷未散吹笙伎石馬先傳出水文七十二墳 F

曾含人桂王尚拜克科給事中	第一隆武政元拜中潜舍人桂王
〈侍郎子肚弟弘光時以町經舉	子升字裔生南海人生
	陳子升三十首
	疏樹似倪迂
逸 山孤正是郭西雄	垂楊橋晚歸人小近水亭高遠屾孤正是
	紅菱打白鷗
圳坳洲洲邊花鹽誰家女笑擲	大石模連小石模上模選見珈瑚
	東湖山一首
目將關榮橫塘看月生	雙峨蟲不成十五背城行獨自
	泛曲
台 青塚草生近李陵墓	生死歸殊俗君王命妾來莫令青塚草生
T ₂	一一二本の名

短歌行 五田頹實梁者哲詩順白部告 律按放諸佩矣匠數德浩志余 尤喬有所廟此未變阵然居有 一下 石 花 公 改獨始時 高集風流猶 聚柴集界 前 體竟談話

間好音胡不如鳥人 秦熹弄玉之鳳縣君家堂中既浩侈洞房複帳留相調中 晃窗疏眉語度遊花帶弱精戏搖錢即區區復甲甲 云胡短長琴則可歌笙則可吹惠而好我與子同衣 **氐自言寡向上宫要妙聲絲竹迭無問羅帳忽已從風飘翡** 行路難 「朝寶帳」二千萬阿那使君五馬獎蹀驕珊瑚懸鉤出旌 雪鳴蟬兩鬢鳳凰翹未許千金幹挾彈徒筆 「風吹我欄櫳悲滿君懷醉類了 一妃之實護西母白 アニ金え 人各有心陰嫣始實脈狂以听斷陽續島 **欧姆思君此事非松看** 心紅灰交好禽 4

碗飛上 日年能幾時 感過 芙 でとなると 特我凌雲翔與子談九州 7 鏡亦徒然 一億日

郵苑

系譜傳稿子黃石是吾師何事穀城道披榛尋古 証界局學是 不生院城友當世白蓮師金榮搖何處碧雲 悠然波荡古今愁楚水長和接言歸芳杜洲 路西語不真君 黃石公祠 寄無可大師 場所與用質獨製透延 三部目 飛渡羽人邱 山视俠 主有飛將委是玉刷座 平階護際語出 同老浮沈旭所知 為嗚何處期 上馬地決絕貴魚 ١, Į i

日動和水向 咸秋 泰溪獨往率爾遺懷 贈呂半億常柳 石埭訪姚六康明府 之杖發 一種山獨向南樓眺知 門。三人金人 斜即事可深海亞 梅 關 能使 一般引送市 風風 胍

散藍葦颯然秋獨有泰推 明君英門工 答長则時京口李司直自十山寬乃相尋 ļ 長與大雄寺廳吳仲徽剛琴 金酸 各自 少顺過基陽千 從密秋心不符言鳴琴俊襲出歌 嫌鄰醫院常描畫溪上雅向老極模 瓤折筋不煩將如有五千字來從! 罗子家经十二 、住景泰寺 門房は寂寞 時照答的 處侵

吳地蘭亭會容郊蒲州 **经**登並鳥過松門度俱 上已蒲州偕諸弘 異地關亭會容郊前淵遊 二月狂歌仍一邱何煩修禊事蹑境即劉憂 相逢行 金散盘茄索對 已新制倍諸子 **应獨與老夫論眷属恆** 関いで会会 得中餐館疏泉注舊根 **返襟似舊時** 相外雲峰覺爾

威踢 閱袁公安即事起 金陵 、四

松

和

馬

駅

水

差

就

國 **上經監船夾蓉塘外小遊** Ţ

倚紅粉酒 悲來域宿生半口尚沾曾戒 好處都非外物成自 多過 風光 郷里外薜蘿陰隔 日滿獨埽明銜花裏明 一粉酒樓高絕客旗配 自则 ·板橋尋開書野事收山菜偶 **訪李生地們** 胸漸盂功 多桃迎渡 野には国力 想背 溪居 便自深暫屋總批 1 仍談詩起 刁拌別舊居城 l İ 垂老聽梵 **的时间的现在分词形式**

能鎮道場山座参奇石聆深語酒對禪 蹄思緩刺船的 堅主拳 報證溪倚慎旃削監 的說高僧共 約書溪還 莊皆然馬池分沙鮻各眠鷗藏書 樓